がん化学療法レジメン

第1版	改訂日	

登録日	H30.4.12	実施区分	□ 入院のみ ■ 入院及び外来	初回入院	■ 必要
レジメン番号	大腸(CK)−025	診療科名	消化器内科・消化器外科		
レジメン名	Bev+LV/FU療法				
レジメン補足	ベバシズマブ＋レボホリナート＋フルオロウラシル				
がん腫など	切除不能進行・再発　大腸癌				

薬剤名	漏出	投与量	1 (週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ベバシズマブ (アバスチン)		5mg/kg	●																											
レボホリナート		200mg/m^2	●																											
フルオロウラシル (5-FU)	炎症	3200mg/m^2	●	●	●																									

1コース期間	14　日	目標コース数	□有　（　　）	■ 無　（PDまで）
点滴時間				
注意事項など	Bev+FOLFOXIRI療法(CK-024)12コース終了後、維持療法としてBev+LV/FU(CK-025)へ移行			

Day 1

《メイン》

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
①	生食	100mL	15分点滴
	デキサメタゾン(デキサート)	6.6mg	
②	生食	100mL	30分点滴
	ベバシズマブ(アバスチン)	5mg/kg	
③	生食	50mL	フラッシュ
④	5%ブドウ糖液	250mL	2時間点滴
	レボホリナート	200mg/㎡	

⑤の投与以降はインフューザーポンプと末梢持続点滴で以下の投与方法を選択

Day 1-3 (インフューザーポンプ)

《メイン》

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
⑤	生食	必要量	48時間持続点滴
	フルオロウラシル	3200mg/m^2	
⑥	生食注シリンジ	10mL	フラッシュ

Day 1-3 (末梢持続点滴)

《メイン》

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
⑤	生食	500mL	48時間持続点滴
	フルオロウラシル	3200mg/m^2	
⑥	生食	50mL	フラッシュ